

キャンパスの創造的再生



京都工芸繊維大学
KYOTO INSTITUTE OF TECHNOLOGY

平成26年4月15日

学長 古山正雄

京都工芸繊維大学における取組について

(第一期中期目標期間)

1. 学内資源の適正配分
2. ゾーニングと用途純化
3. キャンパスマスタープラン

(第二期中期目標期間)

1. 教育方法の多様化
2. 多様な財源による整備手法

(第三期中期目標期間に向けて)

1. 大学改革実行プランとミッションの再定義
2. キャンパスの創造的再生

1

京都工芸繊維大学における取組について

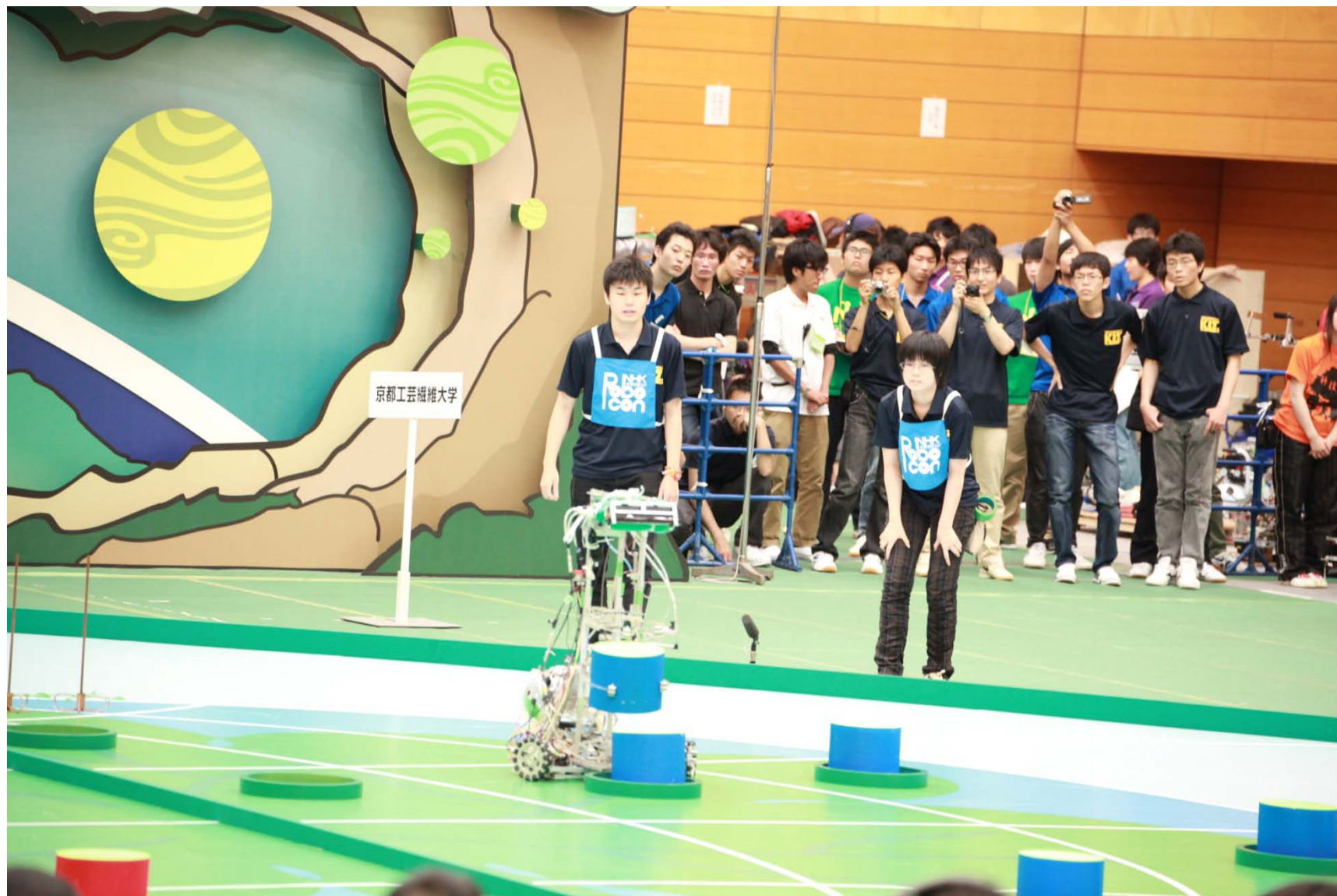
第一期中期目標期間

1. 学内資源の適正配分
2. ゾーニングと用途純化
3. キャンパスマスタープラン

第二期中期目標期間

1. 教育方法の多様化
2. 多様な財源による整備手法

大学ロボコン2013出場、特別賞を受賞









地震発生直後の初動対応



避難した体育館での安否確認







南禅寺 何有荘(寄附建物)

